

北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校
令和7年2月25日発行
文責：校長 上田 敏浩

ラベルの心遣い

ある瓶入り飲料水を飲んだ時のこと。飲み終わって、ラベルをはがそうとすると、あることに気づいた。これまでは糊（のり）がしっかりついた紙ではがしにくいようになっていたものだった。今回ははがそうとすると、シール状の少し厚めの紙で、糊（のり）も強くなく、はがしやすくなっていた。廃棄処分時を考えたものだと思われた。

ちょっとしたことだが、この心遣いはありがたいと思った。相手に渡った後のことを考えた取組は、物の動きだけでなく、人の心の動きにも影響する。ペットボトルには、ラベルなしのものも出てきている。こういう心遣いが、リサイクルや環境問題改善の第一歩につながっていくのだろう。

千里の道も一歩から。

公立高校一般選抜終わる

今年度から、長崎県公立高校の入学者選抜の方法が変更となりました。合格者発表は3月5日に行われます。高校進学までの約1か月間をどう過ごすかで、次のステップのスタートラインが大きく変わります。一息ついたら、次のステップに向けて、充実した時間を過ごしてほしいと思います。また、1・2年生の皆さんは、いずれやってくる進路選択に向けて、日々の学習に取り組みましょう。13日は、進路について学ぶ、市内合同高校等説明会があります。どんな学校があり、どのような内容で学習しているのか、またその先にある世界にはどのようにつながっているのかについて、知りましょう。

こんな取組をしています

日々の取組について、以下のような「見える化」を行っています。

1 図書貸し出し

「北中1000冊読書の旅」として、年間各学年1,000冊の読書を目指して本を借りています。全校平均して800冊以上の本を借りています。



2 全体アップ

1・2年生は走る前に目標を立てて体力向上につとめようということで、自分の目標をホワイトボードに示して取り組んでいます。



3 ペットボトルキャップ回収

2,000個のペットボトルキャップで、1人分のワクチンが購入できるそうです。現在、合計で17,323個が集まり、8人分が集まっています。あと1人分寄付できるように追加募集を行いました。

他にも、自学の「苦手克服day」の取組や、靴箱・ロッカーチェックの取組等、自分自身や学校生活をよくするための取組を、生徒たち自身で積極的に行っています。



表彰伝達について

クラブチームの表彰伝達については、次の1・2を満たすものとしますので、お知らせいたします。

- 1 中総体がかかわる県大会以上の大会であること（市大会レベルのものはしない。）
- 2 本人（保護者）の申し出があること。